

令和2年度事業報告及び公益目的支出計画実施状況について

(1) 令和2年度事業報告書

【 実施事業(公益事業) 】

本協会は、京都府知事の認可を受け、平成25年度以降、一般社団法人への移行法人として、公益目的支出計画に則り事業の執行と法人運営を行っておりますが、令和2年度末をもって8ヶ年度が終了いたしました。

令和2年度は、コロナ禍のため市外におけるPR活動やイベント参加ができない状況でしたが、5年目を迎えた「舞鶴のさかな提供店制度」をベースとして、市外から舞鶴に来ていただくことを目的に、「プレゼントキャンペーン」を継続して実施したほか、舞鶴市から6,600万円の補助を受け、総額1億円のプレミアムクーポン券を発行する「まいづる冬グルメキャンペーン」を実施し、舞鶴市や市内の水産関係団体、舞鶴観光協会などと連携し、「舞鶴のさかな」のPRと「魚の街まいづる」の更なるイメージアップに取り組みました。

また、情報発信を積極的に行うため、ホームページをスマートフォン対応にリニューアルし、「まいづる冬グルメキャンペーン」などに活用しました。

このように「魚の街まいづる」のPR活動を中心に、約8,489万円の実施事業(公益事業)を行い、本市における水産業の振興と観光客誘客の一翼を担いました。

その結果、公益目的支出計画の進捗は、8年経過後で、公益目的財産額1,083万円のうち79.4%を執行し、残額は223万円となり、当初計画より8.5ポイント上回る状況で推移しています。事業の概要は下記のとおりです。

〔 主な取り組み 〕

- プレミアムクーポン券の発行による「まいづる冬グルメキャンペーン」の実施
- 「舞鶴かに」、「京鯖」の試食会やマップ作製によるPRの実施
- 「舞鶴のさかな提供店制度」の運営とプレゼントキャンペーンの実施
- 「舞鶴のさかな」ロゴマークと愛称「うおづるくん」を活用したPRの実施
- 「丹後とり貝」、「育成岩ガキ」、「ノドグロ」など報道機関へ取材機会の提供
- ホームページをリニューアルし、スマートフォン対応とし、内容の充実を図った。
- 東京都内の一流レストランのシェフに対し、「舞鶴のさかな」をPRした「シェフマッチング」のフォローとして、平成28年度以降継続して食材サンプルを提供。
- 「舞鶴のさかな」に関する報道機関への情報提供、ホームページやFacebookを使った情報の発信。

【 その他事業(収益事業) 】

舞鶴水産会館の運営を行い、適切な管理運営に努めました。

また、収益の一部は実施事業を実施するための財源として、実施事業会計へ繰り入れを行いました。

(2) 令和 2 年度事業報告附属明細書

I - 1 実施事業会計(公益事業)

(1) 水産物の消費拡大と食育の推進に関する事業

「舞鶴のさかな」の消費拡大に資するため、PR活動を実施した。

【魚の街まいづるPR事業】

(事業費予算額) 1,960,000 円

(事業費決算額) 2,042,597 円

(1) 「舞鶴のさかな提供店」を活用したPR

(概要)

「舞鶴のさかな」を使用した料理や産品を積極的に提供する飲食店や小売店を「舞鶴のさかな提供店」に登録し、来客者の満足度と舞鶴の食のブランド力の向上を図り、併せて「魚の街まいづる」のイメージの定着を図ることを目的として、平成 28 年度に「舞鶴のさかな提供店」を創設した。5 年目となる令和 2 年度は、登録店 37 店と一体となって各種PRキャンペーンを実施するとともに、登録各店のサービス向上に取り組んだ。

(内容)

① 「舞鶴のさかな提供店 利用券&宿泊券プレゼントキャンペーン」の実施【市受託事業】

- ・プレゼント内容：宿泊券1万円分(5名【夏】)、宿泊券&提供店利用券1万円分(5名【秋冬】)、提供店利用券5千円分(10名×2回)、水産加工品セット(舞鶴かまぼこ等、10名×2回)
- ・応募はがき付きパンフレット及びポスターの作成
作製枚数：【夏版】【秋冬版】パンフレット各20,000部、ポスター各100部
- ・パンフレット配布先 …登録店舗37店、市内ホテル10軒、市内観光施設、道の駅舞鶴港とれとれセンター、新名神高速道 宝塚北SA(上下)、舞鶴若狭自動車道 西紀SA(下り)、京都縦貫道 道の駅「京丹波 味夢の里」、京都総合観光案内所「京なび」(京都駅)等
- ・応募結果：夏118件、秋冬165件

② 「舞鶴のさかな提供店キャンペーン」プレゼント応募受付システムの作成【市受託事業】

- ・本協会が「舞鶴のさかな」のブランディングの一つとして、「舞鶴のさかな提供店」のPRに取り組んでいる「舞鶴のさかな提供店 利用券&宿泊券」プレゼントキャンペーン企画について、各提供店毎及び各対象ホテル毎に設定・配置し、お客様のスマートフォンでQRコードを読み込むことにより応募できるシステムを作成した。
- ・対象店舗及びホテル：47施設(提供店37、ホテル10)

③ 「舞鶴のさかな提供店」の登録認定

- ・令和3年度の登録店舗の募集を2月1日から開始し、登録認定委員会を3月18日に開催
- ・応募のあった41店(継続36店、新規5店)を提供店に認定

(2) ブランド水産物「丹後とり貝」・「育成岩がき」・「舞鶴かに®」・「京鱈」等のPR【一部市委託事業】

(概要)

舞鶴市のブランド水産物「舞鶴かに」・「京鱈」・「丹後とり貝」・「育成岩ガキ」等のブランディングを推進するために、マスコミへの情報提供(取材)やマップ・ちらしの作成と配布を行い、PRを実施した。

(内容)

- ・「丹後とり貝」、「育成岩ガキ」出荷前海上取材会開催(4月10日、舞鶴湾)
- ・コロナ禍に対応するため、「丹後とり貝」、「育成岩ガキ」お取り寄せ情報をホームページで発信(4~5月)
- ・ちらし「丹後とり貝食べ処2020」発行(6月23日、5,000部)
- ・「舞鶴かに&京鱈」マップの作成(21,500部)と配架、「舞鶴かに」ポスター(150枚)作成
配布先:新名神高速道 宝塚北SA(上下)、舞鶴若狭自動車道 西紀SA(下り)、京都縦貫道 道の駅「京丹波味夢の里」、京都縦貫道 由良川PA(上下)、京都総合観光案内所「京なび」(京都駅ビル)
- ・「舞鶴かに®」解禁日初セリ及び試食の取材会開催(11月6日 京都府漁業協同組合舞鶴市場及び舞鶴港とれとれセンター)
- ・「特選京鱈」販売開始後の試食取材会開催(11月24日、舞鶴港とれとれセンター)

(3) 魚食普及事業【市補助事業】

(概要)

「舞鶴のさかな」ロゴマーク=愛称「うおづるくん」や季節を代表する魚種を用いてPR活動を行った。

(内容)

- ・「うおづるくん×チョキまる」シールを3,000枚制作
- ・「丹後とり貝」、「育成岩がき」試食取材会開催(6月25日 舞鶴港とれとれセンター)
- ・「ノドグロ」初セリ・試食取材会開催(9月4日 舞鶴港とれとれセンター)

(4) 漁業・漁村広告宣伝事業(シェフマッチング・フォローアップ)【市補助事業】

(概要)

「舞鶴のさかな」のブランディングのために、市が実施した食のブランド力向上事業のシェフマッチング(首都圏の情報発信力のある料理長やシェフへの訪問と食材の説明)において、繋がりができたシェフに対し、四季折々のサンプルを送付し、その評価を求めた。

(内容)

12魚種をザ・リッツカールトン東京、ザ・リッツカールトン日光及びグランドハイアット東京に提供。3魚種(スズキ、ノドグロ及びブリ)について継続的な利用があった。

【地産地消推進事業】

(事業費予算額) 31,000 円

(事業費決算額) 0 円

(概要)

市外において、地産地消を推進し、併せて魚食の普及と「舞鶴のさかな」のPRを実施するために、「まいづるのお魚出前講座」を1回開催した。

(内容)

- ・京都市伏見区 下鳥羽こども園において実施(10月22日)

【情報発信事業】

(事業費予算額) 570,000 円

(事業費決算額) 617,309 円

(概要)

本協会の「ホームページ」をスマートフォン対応用にリニューアルし、「舞鶴の旬のさかな」や「舞鶴のさかな提供店」などに関する情報を発信した。

(内容)

- ①「舞鶴かに」に関する情報発信(11月～3月)
- ②「まいづる冬グルメキャンペーン」に関する情報発信(12月～3月)
- ③「京鱈」に関する情報発信(12月～3月)

(2) 水産流通加工業等の振興に関する調査及び研究事業

水産流通加工業等の振興に資するPRブランド戦略やPR戦略等に関する調査研究を実施した。

【調査研究事業】

(事業費予算額) 90,000 円

(事業費決算額) 77,325 円

(概要)

予定していたイベント時のアンケート調査や海岸清掃は、コロナ禍のため中止となり、未実施となった。

(内容)

- ・水産関係の業界紙を定期購読し、全国の事例を研究した。
- ・事務局職員がチェンソー講習会を受講し、海岸や漁港に漂着した流木の切断等に関するスキルを会得した。

(諸手続き)

①舞鶴市水産業振興補助金関係

- ・ 交付申請：漁業・漁村広告宣伝事業(5月14日、50,000円)
魚食普及事業(6月19日、100,000円)
- ・ 交付決定：漁業・漁村広告宣伝事業(5月25日、50,000円)
魚食普及事業(6月19日、100,000円)
- ・ 実績報告：漁業・漁村広告宣伝事業(3月31日、50,000円)
魚食普及事業(3月31日、100,000円)
- ・ 額の確定：漁業・漁村広告宣伝事業(3月31日、50,000円)
魚食普及事業(3月31日、100,000円)

②業務委託(舞鶴市)

(ア)舞鶴のさかな提供店キャンペーン業務委託

- 事業区分：事業1(夏キャンペーン)、事業2(秋冬キャンペーン)
- 実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日
- 委託金額：当初840,719円→変更776,966円
- 完了報告：事業1(9月28日、556,908円)
事業2(3月31日、220,058円)

(イ)舞鶴のさかなPR業務委託

- 事業内容：「うおづるくん×チョコキまる」シールを3,000枚制作
「丹後とり貝」、「育成岩がき」、「ノドグロ」試食取材会開催
- 実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日
- 委託金額：当初273,735円→変更218,751円
- 完了報告：3月31日

(ウ)舞鶴さかな提供店キャンペーン」プレゼント応募受付システム作成業務委託

- 事業内容：「舞鶴のさかな提供店 利用券&宿泊券」プレゼントキャンペーン企画において、スマートフォンでQRコードを読み込むことにより応募できるシステムを作成
- 実施期間：令和2年10月13日～令和3年3月31日
- 委託金額：555,500円
- 完了報告：3月31日

③業務委託(舞鶴市以外)

(ア)(一社)舞鶴市水産協会ホームページ制作業務委託

- 事業内容：当協会ホームページのリニューアル
- 委託先：(株)アイデンティティブランディング
- 実施期間：令和2年4月8日～令和2年9月30日(変更後：令和2年11月16日)
- 委託金額：500,000円

(イ) (一社)舞鶴市水産協会 プレゼント応募受付システム作成業務

事業内容：QRコードを読み込むことによりプレゼントキャンペーンに応募できるシステム作成

委託先：㈱アイデンティティブランディング

実施期間：令和2年10月12日～令和2年11月30日

委託金額：550,000円

I-2 実施事業会計(特別会計)

(1)水産物の消費拡大と食育の推進に関する事業

「舞鶴のさかな」の消費拡大と地域経済の活性化に資するため、キャンペーンを実施した。

(事業費(補正)予算額) 116,000,000円

(事業費決算額(R2分)) 82,152,076円

(1)「まいづる冬グルメキャンペーン事業」の実施【市補助事業】

(概要)

観光客の来訪や消費が減少する冬場の対策として、当協会の「舞鶴のさかな提供店」や観光協会と連携し、舞鶴市の支援を受けながら、舞鶴の冬場の代表的な水産物であり、観光資源でもある「舞鶴かに」及び「京鯖」を活用し、市外からの誘客を図り、舞鶴市の水産物の消費拡大と地域経済の活性化に寄与することができた。

(内容)

①まいづる冬グルメ満喫クーポンの販売

1万円クーポン券2枚と特設サイトで舞鶴市のふるさと納税返礼品と同様の商品を購入する際に2,000円分の割引が受けられるクーポンコードが付いた「まいづる冬グルメ満喫クーポン」を㈱ローソンエンタテインメントに委託し、12月12日に5,000セットを1万円で販売したところ、12月27日に完売した。(クーポン券1万枚1億円相当、クーポンコード5,000コード1千万円相当)

②期間、対象魚種及び利用店舗

当初は、キャンペーン期間は1月1日から2月28日まで、対象は「かに」または「京鯖」を含む飲食または買い物を「舞鶴のさかな提供店」等36店舗で利用した場合に、クーポン券の利用が可能としていたが、2月上旬に緊急事態宣言が発令されたことに伴い、期間を6月30日までに延長した。また、対象魚種は、「水産物全般」に拡大した。利用可能な店舗は、2月に蒲鉾店3店が加わったことにより39店舗となった。

③利用(換金)実績

令和2年度において、「舞鶴のさかな提供店」から持ち込まれたクーポン券は、7,401枚であり、支払額は7,401万円、換金率は74.01%となった。また、特設サイト「北近畿逸品百貨店」で使用されたクーポンコードは、1,408コード(使用率28.16%)、2,804,774円となった。

(諸手続き)

①舞鶴市水産業振興補助金関係

- ・ 交付申請：11月26日、補助金申請額 66,000,000円
- ・ 交付決定：11月26日、補助金交付決定額 66,000,000円
- ・ 変更交付申請：2月3日、期間変更(3月31日→7月30日)
- ・ 実績報告：3月31日、補助金精算額 45,146,979円、補助金返還額 20,853,021円
- ・ 額の確定：3月31日、補助金精算額 45,146,979円、補助金返還額 20,853,021円

②業務委託関係等

- ・ チケット販売に係る個別契約締結(㈱ローソンエンタテインメント、対価:販売金額の5%
11月27日)
- ・ 取引口座開設(京都銀行東舞鶴支店、特別会計まいづる冬グルメキャンペーン用、11月27日)
- ・ まいづる冬グルメキャンペーン運營業務委託(合同会社HOUKO、11,408,000円、11月27日)
- ・ 同変更契約((合同会社HOUKO、履行期限変更3月26日→7月26日、2月6日)

II その他事業(収益事業)会計

舞鶴水産会館の運営に関する事業

舞鶴水産会館の適正な管理・運営を行い、得られた収益を実施事業会計へ繰り入れ、実施事業会計の財源とした。

【水産会館賃貸事業】

(事業費予算額) 793,000円

(事業費決算額) 807,451円

(主な内容)

- ①法人税等確定申告及び納税(5月29日、舞鶴税務署等、令和元年度分 312,400円)
- ②火災保険継続加入(9月17日、京都府漁協、100,000円)
- ③漁港施設の使用等の期間更新許可申請書提出(2月18日、京都府水産事務所、令和3年4月1日～令和4年3月31日、使用料 100,200円、3月31日許可)
- ④水産会館修繕工事(11月漏水修繕、258,500円・1月空調冷媒配管保温修繕、48,400円)
- ⑤実施事業会計へ1,200,000円繰入(4月15日 500,000円、12月1日 700,000円、予算額 500,000円)
- ⑥会館修繕等預金として利息 350円を繰入(3月31日、定期預金残高 5,312,420円)

Ⅲ 法人会計

法人運営管理

一般法人法、定款及び公益法人会計基準に則り、法人の運営・管理を行った。また、実施事業会計への繰り入れを行い、実施事業会計の財源とした。

(管理費予算額)	476,000 円
(管理費決算額)	188,531 円

(会議関係)

①監査会 (5月8日)

令和元年度監査

②第1回理事会 (5月11日理事会への提案書・5月14日決議の省略)

令和元年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書及び公益目的支出計画実施報告書の承認について

第8回定時総会について 他

③第8回定時総会 (5月18日総会への提案書・5月29日決議の省略)

令和元年度貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件
監事1名補欠選任の件

④第2回理事会 (12月18日)

令和2年度事業執行状況について
今後の事業予定について

⑤第3回理事会 (2月19日)

令和2年度事業執行状況について
令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
理事会及び通常総会の運営について

④第4回理事会 (3月22日理事会への提案書・3月31日決議の省略)

令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認について

(諸手続き)

①監事辞任に係る登記(5月18日、5月8日田村監事辞任、京地方法務局)

②令和2年度会費請求(5月29日、28会員宛、456千円全て納入)

④公益目的支出計画実施報告書提出(6月29日、京都府総務調整課)

⑤貸借対照表等公告(7月1日、ホームページ掲載)

⑥公告方法の変更登記(12月13日、ホームページURLの変更、京地方法務局)

⑦実施事業会計へ700,000円を繰入(4月15日300,000円、7月29日400,000円、予算額50,000円)